

令和4年度 総務財務委員会 委員派遣報告書

委員会名	総務財務委員会
議員名	萩 新元 中迫 正田 伊藤 分野 仁ノ岡
議員派遣先名	三原市議会議事堂委員会室（東広島市へのオンライン視察）

派遣費用

科目	支出額	摘要
合計		

1 三原市での課題と派遣の目的（本市の現状と課題を明確に）

全国の例に漏れず、本市の人口も減り続けており、本年2月末には人口9万人を割り込んだ。本市の人口減少の原因として、近隣の自治体や都市部への流出、いわゆる社会減の拡大が挙げられ、人口減少を緩やかにし、減少対策や獲得策を講ずる必要がある。こうした人口減少の時代においても、隣接する東広島市では人口が増え続けており、その要因や人口対策に特化した施策の実施状況などを調査したいことから、このたび視察することになった。

2 実施概要

実施日時	派遣先	三原市議会議事堂委員会室 (東広島市へのオンライン視察)
令和4年4月27日 13:30~15:00	担当部局	東広島市 政策推進監 広報戦略監
報告内容・所感	東広島市へは、①東広島市の人口の動きをどう捉えているか ②人口施策をどう捉えているか ③関係機関との連携をどのように行っているか ④情報発信をどのように行っているか 以上4点を中心に聞き取りを行った。 聴き取りの結果、①については、人口増加、特に社会増が伸びている理由として、広島市のベッドタウンとなっており、JR駅周辺に田んぼを造成した安価な宅地が多いなど地理的要因によるものや、立地している企業の業績が堅調であることなどが挙げられるとの回答があった。	

報告内容・所感	<p>②については、ターゲットとして近隣市町などから人口を誘導するという人口獲得の考えではなく、人口を増やすことを目的とした施策も行っていないとのことであった。</p> <p>③については、部局を横断した課題や施策について、案件ごとにワーキンググループを作り、連携していきたいとの回答があった。</p> <p>④については、見る人が興味を引くホームページを目指すことを目的に、本年3月に開設した特設サイトで東広島市の特徴的で優位性のあるインパクトの強い数字を示し、興味を持った人が深掘りできるようにしていきたいとの回答があった。</p> <p>その他には、東広島市の人口が伸びている理由として、都市建設のための基盤整備など、行政がこれまでに莫大な投資をしてきたことが一つの要因であるとの回答があり、まちの発展には行政の積極的な投資も重要であると感じた。</p> <p>行政の投資により、民間の投資につながり、雇用が創出され、人口が増加し、税収が増え、さらなる投資が生まれるという好循環があったことも、結果として人口増加につながったと考えられる。</p>
市政に活かすこと（まとめ）	<p>東広島市が現在行っている施策そのものは本市と変わりはなく、人口対策に特化した施策は行っていないとのことであった。</p> <p>東広島市の人口が増えている理由としては、大学が多く立地しており学生の数が多いこと、外国人の割合が高いことなどに加え、広島市のベッドタウンであるという地理的要因、行政による都市基盤の整備により、結果的に人口増加につながっていることが確認できた。また、特設サイトなどを活用し、受け手に興味を引かせる積極的な広報を行っていることや、10年先の将来の姿を見据えたバックキャスティングの手法で市の総合計画を策定しており、市のまちづくりの方向性がしっかりとしていることも、まちが成長し人口が増えている理由の一つであると感じた。</p> <p>東広島市が行っている人口施策、移住事業などを本市にそのまま当てはめることはできないが、特設サイトでの効果的な広報など、参考にできる部分もあったため、今後予定されている執行部との意見交換、他自治体への聞き取り等も踏まえながら、本委員会での政策の策定に活かしていきたい。</p>